

未来型図書館の「いま」をお伝えします！

# みんなで作る未来型図書館



## ニュースレター vol.2

市民のみなさんの期待が高まる未来型図書館づくり。これまでアンケート調査や全国の図書館の事例を学ぶ講演会などを実施してきました。今後も「みんなで作る」をモットーに、様々な取り組みを進めてまいります。

### 講演会

12月19日に図書館と地域をむすぶ協議会チーフディレクターの太田剛様を講師に第2回講演会を開催し150名が参加。太田様が携わられた全国の図書館の整備事例の紹介をはじめ、図書館は、様々な人の想いを受け止める受け皿になり得る場所であることや、人材育成を通じて地域内に雇用を創出し、経済が循環する仕組みを構築するなど、ソーシャルイノベーションを生み出す図書館の役割についてもお話いただきました。

さらに、「図書館と地域のレジリエンス」として、地域が社会変化などに柔軟に対応していくための拠点が図書館であり、キーワードとして、誰のために、いつ役に立つかわからない力や知識、教養などを図書館にみんなが持ち寄り、必要な時に手助けができる「利他」の心が大事であること、「市民のアイデアをいかに詰め込んでいけるかが今後の図書館づくりの土台になる」とお話いただきました。



太田 剛さん

### アンケート



求められる機能やサービス、望ましい立地場所などについての市民アンケートを昨年9月～10月に行い、幅広い世代の1,500人を超える方から回答をいただきました。詳細は市HPをご覧ください！

#### 寄せられた声

● 閲覧・学習・会話・飲食エリアの充実 ● 市民の知識を広げる知の宝庫の場に など

### 絵画募集

あったらいいな！こんな未来型図書館！

子供たちの夢や希望とともに、未来型図書館づくりへ想像力を広げるため、未来の図書館をテーマに絵画を募集しています。

**対象** 市内の園児及び小・中学生

**規格** 大きさ、画材は自由

**応募方法** 1月14日（金）までに図書館、南部図書館、空とこども絵本館、生涯学習課のいずれかへ持参または郵送して下さい

応募者にはオリジナルグッズをプレゼント！



みんなで作る未来型図書館

### リレーエッセイ

第2回目は石黒教育長です！

“ニュースレター”2回目の担当となりました小松市教育委員会の石黒和彦です。みなさんと共に新しい図書館づくりに参加できますことをとても嬉しく思っています。これまでの講演会を通して、私たちの“未来型図書館”のイメージが膨らんできました。今後、科学技術は進展し、私たちの社会は大きく変化すると予測されています。そんな時代に向け、一生懸命に何かに挑戦しようとする人、社会や人のために知を積極的に活用しようとする人が今後求められるのだと思います。そして、そのような時代の図書館の役割として、歴史や文化、科学など様々な分野の知識を得る場であるとともに、本を介して多くの人たちがつながり、様々な課題や疑問について話し合い、解決に向かう場であることが望まれます。

アンケート結果等から、市民のみなさんの未来型図書館への期待とよりよいまちづくりの実現に向かう強いパワーを感じ取ることができます。

これからもみなさんのご意見をお聞かせください。



石黒 和彦 教育長

### お知らせ

【ワークショップを開催します！】

講師はカフェやオフィスなど様々な場所で本を通じたつながりの場となる「まちライブラリー」提唱者の磯井純充さんです！

**日時** 2月20日（日）13時30分～15時30分

**場所** 第一コミセン

**定員** 50人（先着順）

**参加費** 無料

図書館HP



みんなで作る、みんなで作る未来型図書館へ